

### 須恵アザレアFC 各大会で活躍中

9月22日（火）、芦屋ビーチサッカーフェスティバル2015が芦屋海水浴場で開催され、県内の強豪チームが参加し、熱戦が繰り広げられました。この大会に須恵アザレアFC（U-10）が出場し、見事優勝を果たしました。



ビーチサッカーで優勝した4年生

また、10月17日（土）に九州ジュニア新人戦筑前支部決勝トーナメントが松川グラウンド（太宰府市）で開催され、須恵アザレアFC（U-11）は準優勝に輝き、12月に開催される九州ジュニア新人戦福岡県大会の出場権を獲得しました。



県大会出場権を獲得した5年生

5年生を担当している中尾コーチは「数か月前までは結果も出ませんでした、本番ではチーム一丸となって県大会の切符を掴み取りました。県大会では大いに暴れてもらいたいです。」と話していました。

### ジュニア陸上教室開催

11月3日（火）、ジュニア陸上教室（須恵町体育協会主催）が運動公園若杉の森多目的グラウンドで行われました。この教室に、園児から小学生までの子どもたち86人と、子どもたちの指導や補助のために、中学校の陸上部員が参加しました。



遠くまで投げるぞ！

教室では、短距離走や長距離走、ヴォータックスフットボール投げが行われました。指導にあたった中学生たちは、参加した子どもたちと積極的にコミュニケーションを取り、芝生のグラウンドを、一緒に気持ち良さそうに走りまわりました。

そして、長距離走では、最後まであきらめずに走ることを学び、みな充実した表情をしていました。



熱心に取り組んでいました



一斉にスタート

### 「家やまの絵本」コンクール 国土交通大臣賞受賞

10月17日（土）、横浜産貿ホール マリネリア（横浜市）で、「家やまの絵本」コンクール（住生活月間中央イベント実行委員会主催）授賞式が行われ、立道都さん・立道駿斗くん親子（乙植木区在住）が国土交通大臣賞（合作の部）を受賞しました。



立道駿斗くん（左）と受賞した絵本（右）

家族の手形や足形を使って表現した25ページの絵本で、題名は「おぼけのようちえん」です。

立道都さんは、「二人で話し合い、アイデアはすぐにたくさん出たのですが、それを限られた時間で形にしていくのが大変でした。受賞の連絡が来た時は、思わず涙が出ました。」と話されていました。

### みんなでたのしく遊びました

11月10日（火）、「おそとであそぼう♪」（須恵町共生のまちづくり推進協議会主催）があおば会館で開催され、58組128名の親子が参加しました。



転がるボールに興味津々

会場内にはボランティアの人たちにより、紙飛行機作りや草花遊び、ドングリ転がし、笹舟遊びなど、たくさんの手作りコーナーが設けられました。

親子は、マップを手に各コーナーを繰り返し回って楽しそうに遊んでいました。

### 宮野昭彦さん 高齢者福祉県知事表彰受賞

11月7日（土）、高齢者の福祉を推進するため、長年にわたり献身的な活動を続けてこられた、昭徳区老人クラブ会長の宮野昭彦さんが高齢者福祉県知事表彰を受賞されました。



宮野さんは若鶴会の会長を15年間務められ、平成22年には福岡県老人クラブ連合会会長表彰を受賞され、今回が2度目の受賞となりました。